

プローブ情報活用ワーキンググループ（WG）の取組状況

1 目的

県内の自動車メーカーが保有するプローブ情報について、交通事故の防止、事故数減少に資する交通安全施設の設置等の交通安全対策への活用を検討する。

2 概要

(1) 構成員

トヨタ自動車㈱、愛知県警交通総務課・交通規制課、愛知県道路維持課・産業振興課

(2) 検討事項

- 1) プローブ情報の交通安全対策への有効性の確認
- 2) プローブ情報の交通安全対策への活用
- 3) プローブ情報活用により実施した交通安全対策の効果検証 など

3 昨年度の取組状況（7月設置、5回開催）

- ・プローブ情報のうち、事故発生箇所と「ある程度」相関関係がみられたABSを選定し、動作発生の多い箇所を抽出。（活用データ：平成25年1月～5月（5ヶ月分））
- ・上記から「事故の発生が予測される箇所（8箇所）」を特定し、現地調査を実施後、対策を策定。

4 今年度の取組状況

(1) 取組状況

<取組①> 対策の実施

対象とした8箇所から、事故件数の少ない箇所、突発的な急ブレーキの要因のない箇所などを除いた4箇所を選定し、対策を実施（9月末完了予定）。

	対象8箇所	路線※	形状	事故件数 12/11～12/31	ABS件数 13/11～13/31	非選定理由
(1)	阿久比町卯坂	(主)知多西尾線	交差点付近	11	35	(選定)
(2)	東海市名和町	(国)247号線	交差点付近	3	18	(選定)
(3)	岡崎市細川町	(一)細川豊田線	単路部	0	18	事故件数少
(4)	瀬戸市小坂町	(主)春日井長久手線	交差点付近	1	18	事故件数少
(5)	清須市新川大橋	(主)名古屋祖父江線	交差点付近	5	15	(選定)
(6)	半田市川崎町	(主)半田南知多線	交差点付近	5	13	オーバーステア 対策済み
(7)	東海市南栗田町	(国)247号線	交差点部	4	13	(選定)
(8)	岡崎市大西町	(主)岡崎環状線	単路部	6	11	突発的要因なし

※(主)主要地方道、(一)一般県道、(国)一般国道

【主な対策】

- ・舗装道修繕、区画線の引き直しなどの実施
- ・交差点信号について、適切なサイクル長になるよう調整

<取組②> 対策実施箇所の効果検証

- ・対策実施箇所について、対策前後（3ヶ月間）のABS発生状況及び事故発生件数を比較
- ・未対策箇所のABS発生状況と比較分析

<取組③> 通年でのABSデータ分析

- ・平成25年1月～12月（年間データ）分析により、新たに「事故の発生が予測される箇所」を特定（平成25年6月～12月（7ヶ月分）のデータを追加で取得）
- ・「突発的急ブレーキ」の特定など、ABSデータ分析方法の更なる深堀り
- ・実地調査時のメニューの定型化

<その他> ABS以外の有効な新データ（急減速情報）の可能性検討

- ・現時点ではデータ数が少なく分析が難しいため、今年度は、活用の検討を見送る。引き続き、データの収集を継続。

※ 取得データ数：平成25年5月～平成26年6月愛知県内（名古屋市を除く）100件。
（「急減速」2回以上は10箇所）

(2) スケジュール

